

岡山市週休２日工事（受注者希望）特記仕様書

本工事は、岡山市週休２日工事（以下「週休２日工事」という。）の試行対象工事であり、実施に当たっては、本特記仕様書によるほか、別に定める「岡山市週休２日工事試行要領」に基づき実施するものとする。

1 定義

- (1) 「週休２日工事」における「週休２日」とは、対象期間において、原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所とすることをいう。ただし、地元条件や天候等によりやむを得ず土・日曜日に作業を行う場合は、国民の祝日、夏期休暇及び年末年始休暇以外で振り替えできるものとする。
- (2) 「対象期間」とは、工事着手日（準備工事を除く。から工事完成日までとする。（準備・準備工・片付期間は、除く。）なお、対象期間内には、休日である土・日曜日の前後に計６日の開所日を有する連続した８日間の期間を１回以上含むものとする。
- (3) 「完全閉所」とは、現場事務所での事務的作業を含む、工事現場における全ての作業を中断し、現場を閉所とすることをいう。
- (4) 週休２日工事の「週休２日の達成」とは、対象期間における土・日曜日の日数と等しい、休日である土・日曜日の日数（発注者が認めた振替日を含む。）を確保した場合をいう。

2 実施方法

- (1) 受注者は、契約後、施工計画書の提出前に、「週休２日工事」の実施希望の有無を監督員に工事打合せ簿にて報告するものとする。
- (2) 「週休２日工事」を実施する受注者は、施工計画書の提出時に、休日を明示した「休日等取得計画・実績表」（以下「計画表」という。）を作成し、監督員に提出するものとする。
- (3) 受注者は、地元条件や天候等によりやむを得ず土・日曜日に作業を行う必要が生じた場合は、振替日を設定し、事前に監督員と協議するものとする。なお、振替日は、作業を行う土・日曜日の前後２週間以内（祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。）に設定するものとする。
- (4) 受注者は、「週休２日工事」である旨を工事看板等で現場に掲示するものとする。

3 実施報告

- (1) 受注者は、休日等取得計画・実績表に休日の取得実績を記入し、毎月初めに実施工程表に併せて監督員に提出しなければならない。
- (2) 受注者は、前項の休日の取得実績が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等）を併せて提示し、監督員の確認を受けなければならない。
- (3) 週休２日を達成するためには、原則、工期の１４日前（工期内工事完成検査）までに工事完成通知書の受理を受けなければならない。

4 請負代金額の変更

試行工事では、対象期間において週休２日を確保できた場合は、精算時に設計変更の対象とするものとする。なお、対象期間において４週８休を達成できなかった場合につい

ても、4週6休以上の現場閉所が確認できた場合は、その達成状況に応じて、精算時に設計変更の対象とする。

補正係数は別添1「週休2日の補正係数について」に示す。

5 工事成績評価における評価

対象期間において週休2日を確保できた場合（達成率 100%以上）、工事成績評価において監督員及び総括監督員の評価項目である「工程管理」の「その他」の項目で評価する。

6 アンケート調査

- (1) 受注者は、「週休2日工事」の実施希望の有無に関わらず、週休2日に関するアンケート調査（受注者用）に協力しなければならない。
- (2) 受注者は、週休2日を実施した場合、工事が完成した日から14日以内（休工日を除く。）に別に定めるアンケート調査（受注者用）に回答し、監督員に提出するものとする。週休2日工事を辞退した場合もしくは実施できなかった場合は、直ちにアンケート調査（受注者用）に回答し、監督員に提出するものとする。
- (3) 監督員は、アンケート調査（発注者用）に回答し、受注者から提出されたアンケート調査の回答と併せて速やかに監理検査課技術監理担当に提出するものとする。
- (4) 受注者は、工事期間中に監理検査課が実施する聞き取り調査に協力するものとする。
なお、聞き取り調査は、下請業者も対象とする。

7 履行報告書

週休2日工事（4週6休以上の現場閉所）を達成し、しゅん功検査に合格した受注者に対しては、受注者から請求があった場合、週休2日工事履行証明書を発行する。

8 その他

「岡山市週休2日工事試行要領」、「週休2日工事（試行）に関するQ&A」、「休日等取得計画・実績表（記入例）」及び「工事看板掲載例」については、岡山市監理検査課ホームページを参照するものとする。

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000004443.html>

別添資料 1

週休 2 日の補正係数について
【 R04. 12. 01 単価適用案件以降 】

○「土木工事標準積算基準」「機械設備積算基準」「治山林道必携」の場合

	労務費	機械経費(賃料)	共通仮設費率	現場管理費率
4 週 6 休以上 4 週 7 休未満	1. 01	1. 01	1. 02	1. 03
4 週 7 休以上 4 週 8 休未満	1. 03	1. 03	1. 03	1. 04
4 週 8 休以上	1. 05	1. 04	1. 04	1. 06

(※1) 労務費は「公共工事設計労務単価」を対象とする。

(※2) 工場製作など製作原価に係る部分については、対象外

○「土地改良工事積算基準(土木工事)及び(施設機械)の電気通信設備」の場合

	労務費	機械経費(賃料)	共通仮設費率	現場管理費率
4 週 6 休以上 4 週 7 休未満	1. 01	1. 01	1. 03	1. 04
4 週 7 休以上 4 週 8 休未満	1. 03	1. 03	1. 04	1. 05
4 週 8 休以上	1. 05	1. 04	1. 05	1. 07

(※1) 労務費は「公共工事設計労務単価」を対象とする。

(※2) 工場製作など製作原価に係る部分については、対象外

○「港湾請負工事積算基準」「漁港漁場関係工事積算基準」の場合

岡山県週休 2 日工事実施要領(港湾・漁港工事)による

○ 市場単価などの取扱い

・「土木工事市場単価」⇒工種ごとに以下の補正係数を適用

名称	区分	補正係数		
		4週6休以上、 4週7休未満	4週7休以上、 4週8休未満	4週8休以上
鉄筋工		1.01	1.03	1.05
ガス圧接工		1.01	1.02	1.04
インターロッキングブロック工	設置	1.00	1.01	1.02
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.01	1.03	1.04
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.00	1.01	1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02	1.03
道路標識設置工	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去・移設	1.01	1.03	1.04
道路付属物設置工	設置	1.00	1.01	1.02
	撤去	1.01	1.03	1.05
法面工		1.00	1.01	1.02
吹付砕工（※）		1.01	1.02	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.01	1.03	1.05
	剪定	1.01	1.03	1.05
公園植栽工		1.01	1.03	1.05
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.00	1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.01	1.02	1.04
橋面防水工		1.00	1.01	1.02
薄層カラー舗装工		1.00	1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01	1.01
軟弱地盤処理工		1.00	1.01	1.02
コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）		1.00	1.01	1.01

※ 簡易吹付法砕工（物価資料掲載以外の市場単価）については、吹付砕工を準用

- ・「土木工事標準単価」⇒「土木コスト情報」及び「土木施工単価」に掲載の単価を使用
- ・「港湾工事市場単価」⇒岡山県週休2日工事実施要領（港湾・漁港工事）による

○ その他

積算基準が異なる工種区分を有する工事は、主たる工種における補正係数を適用